

# 「綺羅の華―菊―」展

「清浄」「高貴」「高潔」「生命力」

菊の花は不老長寿とされ、時に薬として、時に観賞用として、

家紋としても用いられ古くから愛されてきた花です。

手向ける花として、また着物や掛け軸などにも多く描かれ私たちの生活や文化に重宝された存在です。

今秋は秋を代表する花「菊」に焦点を当て、

大正天皇の襦袢を作品にした「綺羅の花」をはじめ

出雲大社平成の大遷宮奉祝作品「風の華」や

菊の打掛など菊のキルト作品を中心に

秋の展示をご覧いただけます。

企画展となっております。



## 出展作品

綺羅の華 237×210

打掛「菊―十六八重表菊―」

風の旋律 額作品 15×15

掛け軸 170×53

寿い松5連作 236×100 207×110

未知への明かり 230×262

風の華 233×194

風の菊、糸菊 額作品(新作) 76×55

など

※作品は変更することがございます。ご了承くださいませ。



「風の華」



「未知の明かり」



打掛「菊―十六八重表菊―」



「寿い松」



掛け軸



## ミュージアムカフェ 秋メニュー

秋のオリジナル和菓子をお抹茶セットでお楽しみください。

- ドリンクのテイクアウトできます
- カフェの席は間隔を空けてご利用いただくためスタッフがご案内いたします

## 施設案内

### ミュージアムショップ

◇館内ミュージアムショップではオリジナル商品を販売しております。



Webで購入

ミュージアムショップ オンラインストア



<https://izumoqmshop.stores.jp/>

## 新型コロナウイルス感染症への対応について

- 美術館入口ほかに除菌用アルコールを設置しています。手指消毒にご協力ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館時には原則マスクを着用をお願いいたします(布マスク製品が館内にございますが数に限りがございます)
- 館内には、ご鑑賞の際にはお客様の距離を2m開けて頂くことをお願いしております。
- 館内の手すり、窓枠、ドアノブなど手指が触れる機会が多い場所を中心に、定期的な消毒・清掃を実施しています。
- 混雑時には、ご入館を制限させていただきます。予めご了承ください。
- お客様対応を行う美術館スタッフがマスクを着用しています。



出雲キルト美術館とは  
出雲キルト美術館は自然豊かな出雲平野に佇む、日本で唯一のキルトの美術館です。  
築二百年の出雲伝統の屋敷を利用した館内では、キルト作家八幡垣睦子のプロデュースによる着物を素材とし、西洋と東洋の手仕事を融合させた作品と共に、室礼やインスタレーションを四季ごとに、年4回の展示をご覧いただけます。  
景観、空間を含めて日本文化や、出雲の心を伝承することをコンセプトとした美術館です。



- 出雲空港より約7分
- 出雲大社より約25分
- 斐川ICより約10分
- 一畑電車 雲州平田駅より約15分
- JR直江駅より約10分

入館料	■一般: 700円	■高校生以下: 500円
	■団体(10名以上): 600円	
	■年間パスポート: 2000円	
	■身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方: 一般料金の半額	

開館時間 10:00am～5:00pm

定休日 毎週水曜日、第3日曜日(祝日は開館となります)

Webで鑑賞 SNSで最新情報や作品に関する情報を発信しています。いずれかのアカウントをフォローしてお楽しみください。

Instagram: 出雲キルト美術館 izumo\_quilt\_museum | ミュージアムショップ museumshop\_izumoquilt

Facebook: 出雲キルト美術館 | Twitter: @quiltmuseum